



令和 8 年度

第 27 回定期総会議案書

日 時 : 令和 8 年 8 月 6 日 (木) 11 時 00 分～12 時 15 分
場 所 : 国際文化会館 「樺山ルーム」

令和8年度 第27回定期総会 次第

1. 開会の挨拶 (11:00～)

- 1.代表理事 加藤 聡
- 2.GM 部会長 東北大学名誉教授 中村 崇 様
- 3.LCA 部会長 東大教授 醍醐 市朗 様

2. 来賓講和 (11:10～)

- 1. 環境省 環境再生・資源循環局 資源循環課長 相澤 寛史 様
- 2. 経済産業省 GX グループ 資源循環経済課長 三牧 純一郎 様
- 特別講演 3.AGC(株) 持続的経営基盤構築グループ グループリーダー 野島 与一 様
- 4. (株)浜田 代表取締役 浜田 篤介 様

3. 総会議事 (11:45～)

- 第1号議案 令和7年度事業報告及び収支報告
- 第2号議案 令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)
- 第23回エコプレミアムクラブ シンポジウム「GX5/ISO TC323」概要紹介
- 環境省 資源循環局長 角倉 一郎 様 資源エネルギー庁政策課長 渡辺 真幸 様

4. 表彰式 講話 (12:00～)

- 講話 AG ラボ所長 文星芸術大学名誉教授 林 香君 様
- 表彰 日立建機(株) 理事 菅原 道雄 様

5. 閉会の挨拶

(資料)

- 1 令和8年度 第27回定期総会 次第
- 2 令和7年度事業報告【第26期】
- 3 令和7年度収支報告【第26期】
- 4 令和8年度事業計画【第27期】
- 5 令和8年度収支予算【第27期】
- 6 令和7年度会計監査意見書【第26期】
- 7 令和8年度会員動向【第27期】
- 8 会員名簿
- 9 第23回エコプレミアムクラブシンポジウム「GX5/ISO TC 323 」
- 10 第1回理事会 議事録

第1号議案

令和7年度事業報告及び収支報告

令和7年度事業報告【第26期】

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

月	関係部会	事業内容 ◇HV会議
4月	技術部会	TRE福島工場PVリサイクル設備視察◇4/8
	GM部会	ASR研究会CPI合同理科大兼松研究室訪問◇4/7
	GM部会	LCA研究会CPI合同東大醗酵研究室訪問◇4/15
	METI/NEDO	NEDO 2025年度「太陽光発電導入拡大等技術開発事業」公募開始◇4/14
	GMDX部会	AGC GSリソース「建築物がラスGMA水平リサイクル事業スキーム・ORIXグループと構築◇4/5
5月	GMDX部会	AGC GSリソース「ハイブリッド方式低炭素GMV水平リサイクル◇4/25
	板硝子協会	第一回板ガラスリサイクル・資源強化部会清査主査◇4/24
	GMDX部会	DENKA木下監査役訪問・GMDX・アップサイクルNEDO研究提案・無機分散・無機配合MIT技術◇5/9
	AGLabo部会	文星芸大名宮教授、日農工芸審査員・林先生来社GMV/GMAアップサイクル研究計画◇5/12
	NEDO	GMVアップサイクル研究GRCJメンバー地域幹事10社に説明
6月	GMDX部会	GMDX/LIXILWeb会議GMCリサイクル促進計画アフィルホーム実証◇5/23
	GM部会	オリックス環境エネルギー本部来社GMQ石炭がラスリサイクルGReATレクチャア◇5/28
	GMDX部会	石炭産業Newsリソース「太陽光パネル再資源所」開設 GMVリサイクル◇5/26
	PV3R部会	早稲田大学環境資源工学科教授所先生訪問・資源リサイクル工学最先端◇5/26
	GMDX部会	GReAT8マップGRCJ全国マップとCPIがラス骨材受け入れCB工場マップ掲載◇6/5
7月	METI	METI資源循環経済課・田中課長訪問・産官学連携資源循環システム強化促進事業◇6/17
	マーケティング部会	SDG総会・資源エネルギー庁 庄司課長補佐講演、石井副会長(LIXIL)IEA・TASK15講演依頼◇6/19
	METI/NEDO	NEDO太陽光発電推進事業・世評審査委員会◇6/23
	GM部会	富士通杉山STグループ長・濱瀬マネージャー来社GRCJ総会EPCシンポジウムMI講演依頼
	GMDX部会	本田技研工業・RS企画部上野チーフエンジニアGMV・富士通三好SDVG長MI◇6/27
8月	マーケティング部会	GMV自動車プレミアム(再生材利用拡大Blue Rebirth協議(副会長松岡リバー代表)設立◇6/30
	GMDX部会	北海道GMA樹脂サッシリサイクル工場見学・建設廃棄物協同組合北海道阿部支部長◇7/1
	GMDX部会	金栄工連堀井理事(北海道解体体協会長)PVリサイクル推進・北海道コンソーシアム設立4/1◇7/2
	METI・CPI・建設部会	METI・CPI建設部会GMAリサイクルヒアリングMRR大成建設来社◇7/9
	GMDX部会	METI・3R推進協議会ポスターデザイン選考会◇7/22
9月	GMDX部会	MOE/廃棄物3R研究財団堀原理事長EPCシンポジウム来賓講演承諾
	METI	EPCシンポジウム飯田事務次官交代 資源エネルギー庁藤崎次長来賓講演承諾
	MOE	環境省上田事務次官EPCシンポジウム来賓講演承諾
	GMDX部会	本田技術研究所・材料研究センター・富士通合同GMVアップサイクル研究会
	GRCJ総会	GRCJ 2025第一回理事会/第26回総会開催AM ◆8/6HJ 表彰LIXIL様
10月	EPCシンポジウム	エコプレミアムクラブ第22回シンポジウム開催PM ◆8/6HJ 環境省上田事務次官
	METI/MOE	環境省上田事務次官・相澤資源循環課長 METI藤崎次長・三秋資源循環経済課長御礼挨拶
	AGLabo部会	林先生GM溶融試験会Ag/Pi報告 8/18
	循環経済協会CEA	ハイブリッドセミナー「環境経済型ビジネス」[サーキュラーデザインビルド竹中工務店]◇8/27
	GMDX部会	LIXIL・TREガラスGMAアップサイクル研究会
11月	マーケティング部会	富士通大西副社長本社移転 情報交換会
	板硝子協会	第二回板ガラスリサイクル・再資源化部会・清査主査9/4
	AGLabo部会	GMA日立建機アップサイクル試作報告会9/17
	GMDX部会	CEA 清水氏Jefar情報交換9/24
	東大駒場先端研	慶應教授訪問 LCA・CPI研究会 方針会議9/29
12月	マーケティング部会	味岡氏GRCJ理事会電子署名打ち合わせ9/30
	GMDX部会	マテック創立90周年式典10/2-3 BlueRebirth協議会松岡副会長・TRE会長・リバー社長同行
	LCA部会	TCM・CPI/GRCJ合同会議10/7
	GMDX部会	MTX多治見工場 第二回GMRCC会議・富士通清洲氏GRCJ野口顧問 10/16
	METI	経産省・経済産業省事務官賞を受賞https://www.gic.or.jp/news/topics/entry000262.html
1月	AGLabo部会	林先生日展打ち合わせ10/31〜国立美術館開催 NEDO提案
	PV3R部会	SDC打ち合わせ資源エネルギー庁
	NEDO	PVマテリアルリサイクル公募支援 GRCJメンバー提案
	AGLabo部会	林先生 日立建機GMAリサイクル磨研究開発
	GMDX部会	AGC本社 倉田CTO訪問11/20
2月	NEDO	NEDO 第11回PVマテリアルリサイクル技術開発推進委員会
	GMDX部会	PBJ GMBzリサイクル出発原料GMV研究
	AGLabo部会	林先生PMPV/GMA溶融試験計画打ち合わせ
	METI/MOE	第6回太陽光発電設備リサイクル制度小委員会
	GMDX部会	ヴェオリア宮川氏GMVリサイクル政策提案打ち合わせ
3月	板硝子協会	板硝子協会GMAリサイクル再資源化部会・清査主査12/8
	METI/MOE	第7回太陽光発電設備リサイクル制度小委員会
	GMDX部会	大林組本社技術本部・研究所・環境経営統括室 関係者面談12/19
	NEDO	PVマテリアルリサイクル採択委員会12/22
	板硝子協会	GMV研究開発情報交換12/15
4月	METI/MOE	第6回太陽光発電設備リサイクル制度小委員会
	NEDO	リサイクル推進室23年度長官懇談会開催
	GMDX部会	ASR研究会・東京理科大兼松研究室
	NEDO	矢野総研・NEDO来社GMVリサイクルヒアリング
	GM部会	セントラル硝子プロダクツ川瀬社長来社GMA/GMVマテリアリティ向上検討1/14
5月	循環経済協会CEA	循環経済協会CEA新年会 板硝子協会伊東専務理事同行 1/6
	ガラス産業連合会	GIC(ガラス6団体・板硝子協会・電気硝子協会・びん硝子協会他)新年会◇1/23
	RE協議会	再生可能エネルギーフォーラム GRCJ参加講演1/28-30
	METI/MOE	第10回太陽光発電設備リサイクル制度小委員会1/23終了後環境省より関会に決案提出
	GMDX部会	日経BP社加藤紀子取材(三回目GMV等リサイクル定点取材)
6月	GMDX部会	理事会電子署名DX推進打ち合わせ
	国際部会	CE・EXPO展示会GRCJブース展示ポスター打ち合わせ
	NEDO	第二回公募トクヤマ再審査GMVマテリアルリサイクル促進を条件に採択2/2
	板硝子協会	第二回板ガラス再審査GMA/GMAリサイクル促進を条件に採択2/2
	東大駒場先端研	瀬川研究室瀬川教授訪問 慶應教授同席 GRCQReATレクチャア PSC講演依頼2/25
7月	AGLabo部会	HCM GMAリサイクル磨林先生
	GMDX部会	GMRCLリサイクル触媒研究マテリアルインフオマテックスMI富士通打ち合わせ
	CPs	CPs第4回総会 エネ庁小林部長 細田先生 野田経団連副会長 東大梅田教授3/2
	NEDO	GRCJ加藤NEDO技術委員会議 循環型社会構築リサイクル技術開発IV公募開始
	国際部会	ビュグサートCEEKX GRCJ展示ブース設置3/19-19 LIXILボスター-GMOリサイクル
8月	国際部会	モンゴル国際リサイクル協会会長来日TREガラス工場本社工場視察同行
	METI/MOE	「太陽光発電設備のリサイクル制度のあり方について」環境大臣への意見書呈

決算報告書

(第 3 期)

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

一般社団法人ガラス再資源化協議会

東京都港区六本木3-4-24
六本木足立ビル203

貸 借 対 照 表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,250,767	7,886,435	△ 2,635,668
未収会費	300,000	0	300,000
前払金	0	450,934	△ 450,934
流動資産合計	5,550,767	8,337,369	△ 2,786,602
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
什器備品	2,690,100	2,690,100	0
敷金	555,558	555,558	0
その他の固定資産合計	3,245,658	3,245,658	0
固定資産合計	3,245,658	3,245,658	0
資産合計	8,796,425	11,583,027	△ 2,786,602
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	4,379,531	3,329,531	1,050,000
前受金	6,000,000	9,255,542	△ 3,255,542
預り金	7,350	7,350	0
未払法人税等	70,000	0	70,000
流動負債合計	10,456,881	12,592,423	△ 2,135,542
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	10,456,881	12,592,423	△ 2,135,542
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	△ 1,660,456	△ 1,009,396	△ 651,060
一般正味財産	△ 1,660,456	△ 1,009,396	△ 651,060
正味財産合計	△ 1,660,456	△ 1,009,396	△ 651,060
負債及び正味財産合計	8,796,425	11,583,027	△ 2,786,602

正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	1,500,000	△ 1,500,000
受取入会金	0	1,500,000	△ 1,500,000
受取会費	10,200,000	10,200,000	0
正会員受取会費	10,200,000	10,200,000	0
事業収益	2,932,542	0	2,932,542
事業収益	2,932,542	0	2,932,542
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
為替差益	0	0	0
雑収益	0	49	△ 49
受取利息	0	49	△ 49
経常収益計	13,132,542	11,700,049	1,432,493
(2) 経常費用			
事業費	2,775,101	825,860	1,949,241
旅費交通費	0	83,030	△ 83,030
委託費	2,775,101	742,830	2,032,271
管理費	10,938,501	11,375,158	△ 436,657
給料手当	960,000	960,000	0
雑給与	0	125,901	△ 125,901
福利厚生費	191,519	292,668	△ 101,149
会議費	667,284	1,197,717	△ 530,433
旅費交通費	2,160,658	1,907,188	253,470
通信運搬費	739,336	1,038,382	△ 299,046
消耗品費	508,856	919,539	△ 410,683
修繕費	0	77,800	△ 77,800
印刷製本費	195,323	0	195,323
水道光熱費	27,376	32,393	△ 5,017
賃借料	0	465,600	△ 465,600
保険料	0	17,500	△ 17,500
租税公課	82,262	0	82,262
支払寄付金	0	55,000	△ 55,000
家賃	2,910,048	2,444,448	465,600
支払手数料	1,244,410	872,072	372,338
接待交際費	1,251,429	968,950	282,479
経常費用計	13,713,602	12,201,018	1,512,584
評価損益調整前経常増減額	△ 581,060	△ 500,969	△ 80,091
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 581,060	△ 500,969	△ 80,091
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 581,060	△ 500,969	△ 80,091
当期一般正味財産増減額	△ 581,060	△ 500,969	△ 80,091
法人税、住民税及び事業税	70,000	35,000	35,000
一般正味財産増減額	△ 651,060	△ 535,969	△ 115,091
一般正味財産期首残高	△ 1,009,396	△ 473,427	△ 535,969
一般正味財産期末残高	△ 1,660,456	△ 1,009,396	△ 651,060
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	△ 1,660,456	△ 1,009,396	△ 651,060

第2号議案

令和8年度事業計画(案)及び収支予算(案)



令和8年度事業計画【第27期】

自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日

月	関係部会	事業内容 ◇HV会議
4月	MOE(環境省) METI NEDO GMDX部会 GMDX部会 板硝子協会 GM部会 GM部会	PVガラス高度選別施設の研究開発にかかる実証事業(大規模集約化・効率的な収集運搬) 「太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律案」が閣議決定 4/3 トクヤマ二次公募採択決定 GMPVリサイクル 触媒原料への応用 NGK栄社 ガインGMCリサイクル 自動車触媒リサイクル材料検討打ち合わせ 4/3 LIXIL 衛生陶器リサイクルGMC プラットフォーム構築打ち合わせ 4/6 板硝子リサイクル・再資源化部会4/21 AGC長尾Gリーダ―交隣 野島Gリーダ―後任とGRCJ東社挨拶 4/28
5月	GMDX部会 GMDX部会 マーケティング部会 MOE(環境省) METI 国際部会 国際部会	ソニーレンズSCOPE1-2GMLリサイクル MTK試験依頼 CPIガラス骨材GMPVガイドライン BlueRbirth協議会議長 デンソー奥田統括部長EPCシンポジウム講演依頼 TRE松岡会長5/7 上田事務次官EPCシンポジウム講演依頼 テーマ資源管理から環境再生・資源管理 角倉局長 資源エネルギー庁総務次官EPCシンポジウム講演依頼 三枝資源管理経済課長GRCJ総会講演依頼 東北大学教授 モンゴル政府ウランバートル環境開発局対応打ち合わせダライ氏 モンゴル国際リサイクル協会MNRA10名来日 タイガーテコダ増玉工場GMPVリサイクル施設視察
6月	板硝子協会 GMDX部会 東大本部CPS METI/MOE AGLabo部会 国際部会 マーケティング部会	GMPVコンクリート骨材利用への標準化への情報共有 6/1 NGK本社DIVERS訪問 廃棄ガインGMCリサイクルと水素化触媒の意見交換 6/2 14号館 清家研究室 挨拶訪問 廃棄物資源循環学会 リサイクルシステム・技術研究部会6/11 GRCJ第27回総会集賓講話 第28回EPCシンポジウム集賓講話 最終依頼 部会長 林先生・文星雲大名誉教授部会長教授 日立建機GMA研究会 講演依頼 タイ王国在東京大使館ポーンタワット参事官 ELVウィンドシールド(WS)リサイクル情報交換 日経BP社加藤記社取材(4回目GMPV等リサイクル定点取材)6/30
7月	環境省MOE GMDX部会 METI GMDX部会 GMDX部会 マーケティング部会 板硝子協会	環境省環境再生・資源管理 角倉局長訪問 招請資源管理課長同席 EPC講演御礼 デンソー本社 CTO武内役員・BlueRbirth協議会会長訪問 奥田統括部長同席シンポジウム講演御礼 JSA日本環境協会・GRCJ/CPI合同GMPVコンクリート骨材JIS検討委員会7/7 RUMアライアンス総会7/15 GMCC研究開発会議 GRCJ総会 EPCシンポジウムYouTube配信アパंक社HJ会場立ち合い 須永GM連携 第2回板ガラスリサイクル・再資源化部会7/31
8月	GMDX部会 GRCJ総会 EPCシンポジウム METI/MOE GM部会 GMDX部会 GMDX部会	GRCJ総会・EPCシンポジウム来賓講演者・特別講演者リマインド GRCJ第27回総会開催AM ◆8/6国際文化会館YouTube配信 エコプラザムクダ第23回シンポジウム開催PM ◆8/6国際文化会館YouTube配信 METI資源エネルギー庁総務次官・MOE上田事務次官・産官学講演者への御礼 JIS委員会GMPV骨材規格制定 GRCJ・CPI合同PJ
9月	GMDX部会 NEDO 板硝子協会 GM部会 GM部会 NEDO GMDX部会	板ガラスリサイクルシンポジウム TCM GMPV骨材化に向けたCPI連携会議 GMDX合同会議・リクシル本社 NEDO PVマテリアルリサイクル技術開発推進委員会
10月	GMDX部会 METI CPs 国際部会 マーケティング部会 METI/MOE 〃 GMDX部会	
11月	AGLabo部会 RE PV部会 板硝子協会 GMDX部会 AGLabo部会 METI/MOE GMDX部会	CPI総会 ◇ 第3回板ガラスリサイクル・再資源化部会
12月	METI/MOE 国際部会 GMDX部会 理事会 METI/MOE MOE	
1月	GMDX部会 NEDO GM部会 CEA ガラス産業連合会 GMDX部会 GM部会	ガラス産業連合会GIC(ガラス6団体・板硝子協会・電気硝子協会・びん硝子協会他)新年会◇ 板硝子協会訪問第一回板ガラスリサイクル・再資源化部会技術分科会
2月	板硝子協会 マーケティング部会 国際部会 板硝子協会 GMDX部会 マーケティング部会 GMDX部会	第4回板ガラスリサイクル・再資源化部会 CE・EXPO展示会GRCJブース 第4回板ガラスリサイクル・再資源化部会
3月	GMDX部会 GM部会 NEDO METI/MOE 国際部会 METI/MOE	

収 支 予 算 書

令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 9 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	
受取入会金	0	300,000	△ 300,000	
受取入会金	0	300,000	△ 300,000	
受取会費	8,700,000	10,500,000	△ 1,800,000	
正会員受取会費	8,700,000	10,500,000	△ 1,800,000	
事業収益	2,000,000	2,500,000	△ 500,000	
事業収益	2,000,000	2,500,000	△ 500,000	
受取補助金等	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
為替差益	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	10,700,000	13,300,000	△ 2,600,000	
(2) 経常費用				
事業費	2,100,000	2,350,000	△ 250,000	
旅費交通費	500,000	500,000	0	
通信運搬費	0	500,000	△ 500,000	
委託費	1,600,000	1,350,000	250,000	
管理費	8,190,000	9,800,000	△ 1,610,000	
給料手当	960,000	1,000,000	△ 40,000	
福利厚生費	150,000	600,000	△ 450,000	
会議費	500,000	1,000,000	△ 500,000	
旅費交通費	1,000,000	600,000	400,000	
通信運搬費	200,000	600,000	△ 400,000	
消耗品費	100,000	600,000	△ 500,000	
印刷製本費	150,000	300,000	△ 150,000	
水道光熱費	30,000	200,000	△ 170,000	
諸謝金	0	500,000	△ 500,000	
家賃	2,900,000	3,000,000	△ 100,000	
支払手数料	1,200,000	0	1,200,000	
接待交際費	1,000,000	1,000,000	0	
減価償却費	0	300,000	△ 300,000	
雑費	0	100,000	△ 100,000	
経常費用計	10,290,000	12,150,000	△ 1,860,000	
評価損益調整前経常増減額	410,000	1,150,000	△ 740,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	410,000	1,150,000	△ 740,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産減損損失	0	0	0	
災害損失	0	0	0	

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替前当期一般正味財産増減額	410,000	1,150,000	Δ 740,000	
当期一般正味財産増減額	410,000	1,150,000	Δ 740,000	
一般正味財産増減額	410,000	1,150,000	Δ 740,000	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	410,000	1,150,000	Δ 740,000	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	410,000	1,150,000	Δ 740,000	

会 計 監 査 意 見 書

令和7年度一般社団法人ガラス再資源化協議会の事業執行の状況並びに収支決算書
に対する注記について監査し、その適法かつ正確であることを確認しました。

令和8年6月30日

一般社団法人ガラス再資源化協議会

監事 北山 勝也 印

令和 8 年度会員動向【第 27 期】
(令和 8 年 4 月 1 日より令和 8 年 6 月 30 日迄)

1. 法人会員動向

	入会	休退会	会員数
第 26 期 (R 7.4.1～R 8.3.31 現在)	0	3	32
第 27 期 (R 8.4.1～R 8.6.30 現在)	0	0	32

2. 入退体会状況

第 26 期

・入会 (0 社)

・休退会 (3 社) 株式会社 エコネコル
トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社
ヤマコー株式会社

第 27 期

・入会 (0 社)

・休退会 (0 社)

一般社団法人ガラス再資源化協議会会員名簿

No.	会社名	〒	住所	TEL	FAX	
1	板硝子協会	108-0074	東京都港区高輪1-3-13	03-6450-2936	03-6450-3928	
2	クリスタルクレイ 株式会社	509-6472	岐阜県瑞浪市釜戸町2100	0572-63-2081		
3	丸美陶料 株式会社	509-5301	岐阜県土岐市妻木町西山3247-278	0572-57-8148	0572-57-3852	
4	養命酒製造 株式会社	150-8563	東京都渋谷区南平台町16-25	03-3462-8111	03-3462-8340	
5	株式会社 浜田	107-0052	東京都港区赤坂4-4-14 未来環境創造ビル2F	03-6459-1352	03-6459-1353	
6	株式会社啓愛社	101-0041	東京都千代田区神田須田町1-5-10 相鉄万世橋ビル5階	03-6206-0981	03-6206-8583	
7	株式会社 HARITA	939-0135	富山県高岡市福岡町本領1053-1	0766-64-3516	0766-64-3046	
8	NPO法人 RUMアライアンス事務局	920-0209	石川県金沢市東蚊爪町1-25 樹会宝総合研究所内	03-6809-1171	076-238-7633	
9	株式会社 マテック	066-0077	千歳市上長都1130-16	0123-27-0808	0123-49-2194	
10	株式会社 青南商事	036-8061	青森県弘前市大字神田5-4-5	0172-35-1424	0172-35-1415	
11	立風製陶 株式会社	509-5202	岐阜県土岐市下石町141	0572-57-6131	0572-57-4131	
12	ハママツメタル加工協同組合	432-8058	静岡県浜松市南区新橋町2311	053-441-7006	053-441-7130	
13	株式会社 フューチャー・エコロジー	143-0002	東京都大田区城南島3-2-14	03-3799-7153	03-3799-0539	
14	平林金属株式会社	700-0973	岡山市北区下中野347-104	086-246-0011	086-246-1100	
15	株式会社 鈴木商會	006-0004	北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番地 伊藤・加藤ビル8F	011-280-1281	011-280-8900	
16	カーレポ株式会社	310-0801	茨城県水戸市桜川1-8-29	029-300-2525	029-300-2424	
17	オオノ開発株式会社	478-0046	愛知県知多市北浜町11-1	0562-33-8070	0562-39-5381	
18	株式会社タイガーテヨダ	716-0061	岡山県高梁市落合町阿部2327	0866-22-2927	0866-22-2844	
19	マキウラ銅業株式会社	672-8078	姫路市飾磨区英賀東浜甲1960-5	079-234-5111	079-234-5013	
20	株式会社 アビゾ	455-0026	名古屋市港区昭和町14-24	052-619-6600	052-619-6601	
21	スマートソーラー 株式会社	103-0026	東京都中央区日本橋兜町13-2 兜町信成ビル本館	03-6667-0280	03-6667-0290	
22	石坂産業株式会社	354-0045	埼玉県入間郡三芳町上富1589-2	049-259-5800	049-259-7636	
23	富士通株式会社	212-0014	神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 JR川崎タワー		—	
24	RX Japan 株式会社	104-0028	東京都中央区八重洲2-2-1 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー11階	03-3349-8501	—	
25	株式会社ユニソン	460-0002	名古屋市中区千代田5-7-5 パークヒルズ千代田3階	052-238-1141	052-238-1145	
26	日本興業株式会社	105-0014	東京都港区芝2-29-11 高浦ビル8F	03-5444-7830	03-5444-7813	
27	TREホールディングス株式会社	100-0004	東京都千代田区大手町1-7-2東京サンケイビル15階	03-6327-2620	03-3277-3273	
28	株式会社LIXIL	141-0033	東京都品川区西品川1-1-1 大崎ガーデンタワー24階	050-1790-2734		
29	株式会社ムロコポレーション	321-3231	栃木県宇都宮市清原工業団地7-1	028-667-7134	028-667-9960	
30	日立建機株式会社	110-0015	東京都台東区東上野2-16-1 上野イーストタワー	03-5826-8141		
31	ポッターズ・パロティーニ株式会社	300-2662	茨城県つくば市下河原崎254-36	029-847-7483	029-847-0216	
32	株式会社アサバ	130-0013	東京都墨田区錦糸1-1-5	03-3625-2671	03-3625-2673	
	会社名	〒	住所	TEL	FAX	

Eco Premium Club

2026 第 23 回 エコプレミアムクラブ シンポジウム

「GX5 / ISO TC 323」

主催：エコプレミアムクラブ 協賛：（一社）ガラス再資源化協議会 CPI 即時脱型コンクリート製品研究会
後援：（一社）板硝子協会 （一社）太陽光パネルリユース・リサイクル協会

2026 年のテーマは「GX5/ISO TC323」。METI 前飯田事務次官に講演頂きました GX シリーズも 5 年目に入ります。GX 推進法が制定され基本方針を踏まえた「GX 推進戦略」、とりわけ再生可能エネルギーの導入拡大に向けた関係府省庁連携アクションプランが進行中。サークュラーパートナーズ CPs に GRCJ も加盟して板硝子協会様と推進しています。太陽光モジュールリサイクルについて NEDO PV マテリアルリサイクル促進が始まりました。併せてペロブスカイト PSC 研究開発とリサイクルについて東大瀬川先生よりご講演頂きます。各講師の講演の臨場感が伝わりますようにスクール形式でテーブルに着席頂けます。人数に限りがございますので申込書をメール PDF または FAX にてお送りください。

日 時：2026 年 8 月 6 日（木）13:30 開演。
13:30～16:45 エコプレミアムクラブ シンポジウム
会 場：国際文化会館「特別VDRルーム」<https://www.i-house.or.jp/access.html>
東京都港区六本木5-11-16 TEL03-3470-4611
参加費：無料 先着25名様にて締めきります。（エコプレミアムクラブ並びにガラス再資源化協議会メンバー優先）
総会司会：一般社団法人 ガラス再資源化協議会 代表理事 加藤 聡

【プログラム】調整中の為、来賓、講師、タイトル等が変更される場合があります。

1. 来賓講演 特別講演1	13:30～13:50	来賓講演 角倉 一郎（環境省 環境再生・資源循環局長）
	13:50～14:10	来賓講演 渡辺 真幸（経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課長）
	14:10～14:40	特別講演 瀬川 浩司（東京大学 先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー）
	14:40～15:00	特別講演 林 香君（文星芸術大学名誉教授 空・環境芸術研究室 主宰）
2. 基調講演	15:00～ ～15:30	基調講演 安井 至（エコプレミアムクラブ会長 東京大学名誉教授） 基調講演 中村 崇（公益財団法人 福岡県総合研究事業化センター センター長・東北大学 名誉教授）
	休憩	15:30～15:45 コーヒーサービス
3. 特別講演2	15:45～16:10	特別講演 奥田 英樹（株式会社デンソー 社会イノベーション事業開発統括部 統括部長）
	16:10～16:30	特別講演 醍醐 市朗（東京大学先端科学技術センター 教授 未来戦略LCA連携研究機構(兼務)）
	16:30～16:45	ご報告 加藤 聡（一般社団法人ガラス再資源化協議会 代表理事 クリスタルクレイ株式会社 取締役会長）

申込書

エコプレミアムクラブ シンポジウム実行委員会事務局 宛
E-mail sokato@grcj.jp FAX 03-3405-5698（切り取らずにこのまま、ご回答ください。PDF 可） 定員になり次第締めきります。

社名 名前
部署・役職
住所 TEL
エコプレミアムクラブ シンポジウム事務局（一社）ガラス再資源化協議会 〒106-0032 東京都港区六本木 3-4-24-203 TEL03-5775-1600



議事録

一般社団法人 ガラス再資源化協議会(GRCJ) 2026 年 第 1 回理事会

- 1. 日時 ; 2026/06/10(※) 11:00 ~ 13:30
- 2. 場所 ; 国際文化会館 B1 ROOM4 会議室
- 3. 参加者 ; 浜田様、阿部様、石坂様、平林様、伊東様、北原様、加藤代表理事、折茂(マーケティング部部会)

4. 内容

平林様 ; ネパール向けコーヒー農園の国際協力に関して、日本政府機関の援助機関は 3 年であり、4 年以降の支持者を探して時に平林様が賛同して、現在に至る。企業としては SGD's17 対応している。トラクター 1 台より牛 10 頭を必要とする国々にはその都度、最適解を提案することが重要。

石坂様 ; ネパールのプラスチック廃棄物に関して、燃料用実証実験をネパールにあるセメント企業と取り組んでいる。

加藤代表理事 ; 林先生をご紹介する資料を配布説明した。廃棄された合成石英硝子を利用・使用して数々の美術品を制作。今回、林先生に GRCJ ピンバッチ(GMPV 太陽光パネルガラス使用)を制作して頂きました。ピンバッチ銀板は 1 枚の銀板を 8 等分して、GRCJ 理事の団結を意味している。

加藤代表理事 ; トビックス、モンゴル国際リサイクル協会 (ウランバートル市環境担当官二名含む) 10 名来日し、(※)タイガー・ヨダ_埼玉事業所を見学打合せした。モンゴル政府より勲章が GRCJ 加藤に授与された。

8/6(※)GRCJ 27th 総会 & 23thEco Premium Club に関して

- ① 総会欠席者 ; 石坂様、北原様(代理出席は山下さん)
- ② Eco Premium 欠席者 ; 石坂様、伊東様、北原様(代理出席は山下さん) 阿部様は出席される予定。

浜田様 ; 新たな法制度案・対象とする太陽光パネルに関して概要を説明された。27th 総会にて「太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律」概要を講演を了承。

浜田様 ; 下位法令に関するご相談事項に関して、別紙をご説明して頂きました。6 月下旬に SP2R と環境省打合せ。カスケード向けガラスカレットが市場に長期滞留しないことが必要。処理期間(時間)に関しても議論になる。1M 規模の処理には約 1 ヶ月の時間を要すること等と説明された。

Q 1. 放置される太陽光パネルに関して、どのような処置、処理されるか ? 法令化されるか ?

A 1. 1M(処理費用約 4,000 万円)が判断基準になりそう。

平林様 ; 経団連資源安全保障に資するサーキュレーターエコノミー推進に関する提言に関して、ガラスカレットは難しいがグリーン購入法にガラス再資源化製品選定が重要。

北原様 ; CPI の概要を説明。最優先課題は JIS 化、JIS 化に向け活動を開始され、一般社団法人 日本規格協会に即時脱型コンクリート製品に限定して JIS 化を目指すことを GRCJ と相談している。

伊東様 ; 水平リサイクルには約 30 万 ton、ファイバー約 10 万 ton、残り約 40 万 ton は用途開発を必要とするので、GRCJ で用途開発して欲しいとの意見があり。板硝子協会の板ガラスリサイクル活動についての概要をリーフレット配布して説明された。建築用フロート板ガラスライン向け回収ガラス受入れ品質ガイドラインも説明。残り約 40 万 ton の用途開発に関して、用途案の一つとしてブロック塀基礎に使用案が提案された。

平林様 ; 天然砂に関して、天然砂を使用したセメント、ブロックは-100 評価、リサイクル砂を使用したセメント、ブロックは+100 評価の様な考え方を示すことが必要との意見。

以上

加藤代表理事

加藤 聡



浜田理事

浜田 篤介



北原理事

北原 哲五郎



阿部理事

阿部 光男



平林理事

平林 実



石坂理事

石坂 典子



伊東理事

伊東 弘之



監事

北山監事

北山 勝也



第 23 回 エコプレミアムクラブ シンポジウム

「GX5 / ISO TC323」概要紹介

Eco Premium Club

2026 第23回 エコプレミアムクラブ シンポジウム 「GX5 / ISO TC323」

主催 エコプレミアムクラブ 協賛 (一社) ガラス再資源化協議会 即時脱型コンクリート製品研究会
後援 (一社) 板硝子協会 (一社) 太陽光パネルリユース・リサイクル協会

1.来賓挨拶	13:30~13:50	来賓講話	角倉 一郎 (環境省 環境再生・資源循環局長)
	13:50~14:10	来賓講話	渡辺 真幸 (資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 政策課長)
	14:10~14:40	特別講演 1	特別講演 瀬川 浩司 (東京大学 先端科学技術研究センター シニアリサーチフェロー)
	14:40~15:00	特別講演	特別講演 林 香君 (文星芸術大学名誉教授 空・環境芸術研究室 主宰)
2.基調講演	15:00~	基調講演	中村 崇 (公益財団法人 福岡県総合研究事業化センター センター長・東北大学 名誉教授)
	~15:40	基調講演	醍醐 市朗 (東京大学先端科学技術センター 教授 未来戦略LCA連携研究機構(兼務))
休憩	15:40~15:55	コーヒーブレイク	
3.特別講演 2	15:55~16:20	特別講演	特別講演 奥田 英樹 (株式会社デンソー 社会イノベーション事業開発統括部 統括部長)
	16:20~16:40	特別講演	特別講演 溝渕 真名武 (富士通株式会社クロスインダストリーソリューション事業本部Digital Shifts事業部)
	16:40~16:55	ご報告	加藤 聡 (一般社団法人 ガラス再資源化協議会 代表理事 クリスタルクレイ株式会社 取締役会長)

表彰式

日立建機（株） 様

表彰状

日立建機株式会社
再生事業部 殿

この度建設機械フロントガラス(GMN)の
ガラスリサイクル技術を文星芸術大学林香君
名誉教授・工学部所長と研究開発され
貴社の表彰盾として採用されましたことは
又資源循環型社会構築にむけた実績
として高く評価されるものであります
よってここに深く謝意を表し表彰状を
贈呈いたします

令和八年八月 六日

一般社団法人再生資源化協議会



表彰委員長 安井 至

代表理事 加藤 聡

GMDX：ガラスマテリアルDX

異業種協業によるGMCを活用したI.L.B.製造の取り組み



2024/4よりGRCJ/タイガーチヨダグループ/日本興業株式会社/株式会社LIXIL) による、GMCを活用したI.L.B.製造・流通に向けたタスクフォースを構築、活動を開始。

日本におけるコンクリート製品業界においては各国の建設ラッシュ、環境規制などの影響を受けて世界的な砂不足が深刻化している。

一方で住宅設備・建築産業における無機材使用製品においては製造時・廃棄時に発生する廃材の分別・再生利用が困難という社会問題も存在している。

これらの問題を解決すべく、当活動では廃棄されるガラス材料（Glass Material Ceramic）を活用したコンクリート製品の製造を目指す。

タスクフォースを通じ、機能性の高いI.L.B.の開発を進めることで社会問題の解決に貢献する。

